

教保第1500号  
令和5年1月20日

各市町村教育委員会教育長 殿  
各公立幼稚園長 殿  
各小中学校長 殿  
各県立学校長 殿  
各教育事務所長 殿

沖縄県教育委員会  
教育長 半嶺 満  
(公印省略)

インフルエンザ警報発令に伴う予防対策の徹底について（依頼）

平素より、本県の健康教育の推進に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、県内では令和5年1月19日にインフルエンザ警報が発令されました。

県保健医療部ワクチン・検査推進課によると、感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの報告数が、2023年第2週（1月9日～15日）に定点当たり33.23人（定点医療機関56カ所、報告数1,861人）となり、インフルエンザ警報発令基準である定点当たり報告数30人を超え、第1週（1月2日～1月8日）から増加を続けています。

つきましては、別添を御確認の上、引き続き学校におけるインフルエンザ予防対策の徹底をお願いします。

なお、「学校欠席者・感染症情報収集システム」へ入力することにより、臨時休業（学級閉鎖や学年閉鎖等）の連絡となります。今後ともシステムへの速やかな入力をお願いいたします。

各市町村教育委員会においては貴所管の公立幼稚園及び小中学校へ、県立学校においては関係者への周知をお願いします。

各教育事務所においては、本件について御承知おきください。

担 当	教育庁保健体育課健康体育班 指導主事 松田佳奈子
電 話	098-866-2726
F A X	098-862-0472
E-mail	matsuknk@pref.okinawa.lg.jp

マスコミ各位

令和5年1月19日（木）

沖縄県保健医療部ワクチン・検査推進課 感染症予防班

担当：加藤、嘉数

電話：098-866-2013

## インフルエンザの流行状況について ～インフルエンザ警報発令～

### 1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの報告数が、2023年第2週（1月9日～15日）に定点当たり33.23人（定点医療機関56カ所、報告数1861人）となり、インフルエンザ警報発令基準である定点当たり報告数30人を超えましたので、インフルエンザ警報を発令します。また、前週の2023年第1週（1月2日～1月8日）は定点当たり18.43人と全国で最も多い報告数となっていました。その約1.8倍となっています。

現在、県内では新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行がみられています。例年インフルエンザは1～2月に流行のピークを迎えることから、今後、更なる流行の拡大を抑えるため、マスコミの皆様には「手洗い」「マスク着用」「予防接種」等の感染予防策の県民への周知について、改めてご協力いただきますようお願いいたします。

### 2 インフルエンザの流行状況

感染症発生動向調査では、県内のインフルエンザ56定点医療機関（小児科定点:33、内科定点:23）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

本県におけるインフルエンザ警報は、2019年第36週（9月2日～8日）に定点当たり34.53人となり、2019年9月11日に警報が発令されて以来、約3年4ヶ月ぶりとなります。

第2週に報告されたインフルエンザウイルスの型別割合は、A型が96.4%、B型が0.1%となっています。年齢別では、5～9歳が497人（26.7%）と最も多く、次いで10～14歳359人（19.3%）、1～4歳335人（18.0%）の順となっています。

第2週における保健所別の定点あたり患者報告数は、中部保健所が45.33人で最も多く、次いで八重山保健所39.33人、那覇市保健所29.67人、南部保健所27.57人、北部保健所26.00人、宮古保健所13.75人の順となっています。中部保健所及び八重山保健所で定点当たり報告数30人を超えており、全ての保健所で定点当たり報告数10人を超えています。

第2週の1月10日～13日の4日間において、7施設で学級閉鎖等の措置が実施されています。地域別では、中部が3施設、南部が3施設、那覇市が1施設となっています。

表 1 : 県内及び全国の定点当たりの患者報告数 (直近の 7 週間)

	週	48 週	49 週	50 週	51 週	52 週	1 週	2 週
		11/28~12/4	12/5~12/11	12/12~12/18	12/19~12/25	12/26~1/1	1/2~1/8	1/9~1/15
県	患者数	6	14	45	163	554	1032	1861
	定点当	0.11	0.25	0.80	2.91	9.89	18.43	33.23
	流行レベル						注意報	警報
全 国	患者数	636	1,238	2,592	6,103	9,768	23,139	集計中
	定点当	0.13	0.25	0.53	1.24	2.05	4.73	集計中

※沖縄県の 2023 年第 1 週は前回の報告より修正あり

[参考] 感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

流行注意報 : 定点当たり 10 人以上  
 流行警報 : 定点当たり 30 人以上  
 警報終息 : 定点当たり 10 人未満

表 2 : 県内の型別患者報告数 (直近の 7 週間)

週	48 週	49 週	50 週	51 週	52 週	1 週	2 週
	11/28~12/4	12/5~12/11	12/12~12/18	12/19~12/25	12/26~1/1	1/2~1/8	1/9~1/15
A 型	6	14	44	159	536	1005	1794
B 型	0	0	1	2	1	1	1
不明	0	0	0	2	17	26	66

表 3 : 県内の年齢階級別報告数 (第 2 週)

年齢群	0 歳	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
患者数	31	335	497	359	145	182	115	73	52	72	1861
(%)	(1.7)	(18.0)	(26.7)	(19.3)	(7.8)	(9.8)	(6.2)	(3.9)	(2.8)	(3.9)	(100)

表 4 : 県内の休校、学年・学級閉鎖の状況 (1/10~1/13 【第 2 週の火曜日~金曜日】)

	措置別施設数				地域別内訳					
	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計	北部	中部	南部	那覇市	宮古	八重山
幼稚園										
小学校		1	2	3		3				
中学校			2	2			2			
高等学校			2	2			1	1		
計		1	6	7		3	3	1		

### 3 県民の皆様へのお願い

「手洗い」「マスク着用」「予防接種」等の感染予防策をお願いします。

#### ○インフルエンザの感染予防策

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 「マスク」を着用しましょう。
- ④ 3密を避けましょう。
  - ・換気の悪い密閉空間、人が集まる密集場所、間近で会話する密接場面
- ⑤ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。
- ⑥ インフルエンザの「予防接種」を受けましょう。

#### ○インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談、受診しましょう（救急医療をつぶさない）。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう。
- ③ 「マスク」を着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ 学校保健安全法では、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」出席停止期間となります。

#### ○企業等の皆様へ

インフルエンザの陰性を証明することが一般的に困難であることや、医療機関に過剰な負担をかける可能性があることから、職場が従業員に対して、治癒証明書や陰性証明書の提出を求めないで下さい。

### 4 参考

沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/influ.html>

沖縄県ワクチン・検査推進課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチンについて」

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/vaccine/yobou/influenza.html>

厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infulenza/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infulenza/index.html)

国立感染症研究所 感染症疫学センター（インフルエンザ関連情報）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

今年の冬は **インフルエンザと  
新型コロナウイルス感染症の  
同時流行の可能性**があります

感染症対策の基本は

**「手洗い」「咳エチケット」「3密を避ける」**

うつらないために手洗い



外出先からの帰宅時や食事の前は



指先、指の間、親指、手首は  
特に注意して手洗いしましょう

うつさないために咳エチケット



マスクの着用



ティッシュ・ハンカチ、そでなどで  
鼻と口をおおいましょう

3密を避ける



換気の悪い密閉空間



人が集まる密集場所



間近で会話する密接場面

# 発熱などの症状がある場合まずは かかりつけ医に 電話相談しましょう

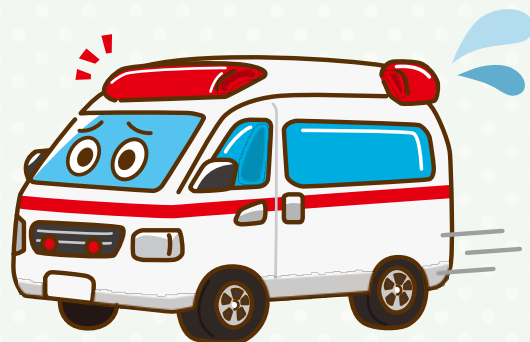
## かかりつけ医に電話相談

発熱などの症状があった場合は、かかりつけ医や最寄りの医療機関等に必ず受診前に電話相談して、受診しましょう。かかりつけ医等がなく、相談する医療機関に迷う場合は、沖縄県コールセンターにお問い合わせください。診療・検査が可能な医療機関をご案内します。

沖縄県コールセンター  
098-866-2129  
24時間対応(土日・祝日も対応)

## 救急医療をつぶさない

救急病院に患者が集中すると、緊急を要する患者への対応が遅れてしまう危険があります。症状があれば、かかりつけ医にまず相談受診しましょう。



## 受診の際の注意点

- 他の患者さんや医療従事者を守るためにも、電話せず受診することのないようにお願いします。
- 医療機関から受診日時や入り口等の案内があった場合は、それらを必ず守ってください。
- マスク着用等の感染予防対策を徹底してください。
- 公共交通機関の利用を避けてください。ご家族の方が自家用車で送迎される場合も、窓を開けるなどの工夫をお願いします。

## 小児救急電話相談の案内

子どもの急な病気に困ったら、まず☎!

## こども医療でんわ相談

受診した方が良いのか、様子をみても大丈夫なのか、看護師や医師が電話でアドバイスします。

プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは、局番なしの

# #8000

※ダイヤル回線、ひかり電話等、#8000をご利用いただけない場合は、098-888-5230からご利用ください。

※相談日時は、平日/19:00～翌朝8:00  
土日祝日/24時間対応



ワクチン・  
検査推進課HP



沖縄県感染症  
情報センターHP